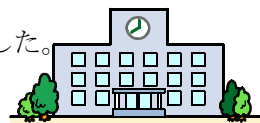


保護者様

館林市立第五小学校
校長 高井 美智代**2学期の「学校評価・保護者アンケート」の結果のお知らせ**

1学期の「学校評価・保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。
アンケート結果並びに今後改善したいこと等をお知らせします。

学校の教育活動の改善と充実のために、今後も回答のご協力をお願いします。

**1 アンケート結果**

A: できている B: 大体できている C: あまりできていない D: できていない (数値は%)

	質 問 項 目	A	B	A + B	C	D
1	お子さんは、授業が分かり、満足感や達成感を味わっていると思いますか。	22	67	88	11	1
2	お子さんは、家庭で宿題や読書をする習慣が身に付いていますか。	23	34	57	40	3
3	学校は、パソコンなどのICT機器を効果的に活用した授業づくりに取り組もうとしていますか。	30	67	97	3	0
4	お子さんは、進んであいさつ、返事、ていねいな言葉遣いができていますか。	12	61	73	24	3
5	お子さんは、学校や家庭のきまりを守って生活できていますか。	29	64	93	7	0
6	友達間で、いじめのない温かい人間関係が育っていると思いますか。	26	64	90	9	1
7	親子で、子どもの得意なことや好きなもの、将来の夢や希望について話題にしていますか。	42	45	87	12	1
8	お子さんは、週3日以上体を動かして遊んだり、運動したりしていますか。	48	32	80	17	3
9	お子さんは、朝食や夕食を毎日きちんと食べ、早寝早起きしていますか。	43	47	90	9	1
10	学校は、子どもが安心して生活できるように、自然災害や不審者対応など、安全管理に努めていますか。	36	62	98	1	1
11	学校は、学校便りやホームページ、学年便り、電話、連絡帳等を通して、学校や子どもの様子等を保護者にきめ細かく伝えていると思いますか。	42	54	96	3	1
12	授業参観や懇談会、学年・学校行事に進んで参加するよう努めていますか。	68	30	98	1	1
13	学校は、教育活動において、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用していますか。	26	71	97	3	0
14	学校は、交通安全パトロールの計画を立て、保護者・地域と協力して、児童が安全に活動するための対策をとっていますか。	48	49	97	3	0

2 考察

(1) 評価が高かったこと ※AとBの合計が高かった項目（AとBの合計が9.0%以上）

AとBの合計が9.0%以上になった項目は9つありました。多くの保護者の皆様が、学校の取組を肯定的に見てくださり、ありがとうございます。以下の9つの項目です。

○項目3→ICTの活用	○項目5→きまり	○項目6→あたたかい人間関係
○項目9→早寝早起き朝夜ご飯	○項目10→安全・安心	○項目11→連絡・通知
○項目12→学校行事への参加	○項目13→地域人材の活用	○項目14→安全パトロール

項目10「安全・安心」と項目12「学校行事への参加」は、AとBの合計が9.8%で、一番高い評価でした。1学期同様、多くの保護者の皆様が、授業参観や懇談会、学校行事に足を運んでくださっており、感謝申し上げます。また、学校が不審者対応などの対策に努めていることが、保護者の皆様に伝わっていることを大変嬉しく思います。引き続き、子どもたちが安全・安心に過ごせるように邁進して参りたいと思います。

項目14「安全パトロール」においては、日頃からお忙しい中にもかかわらず時間を割き、子どもたちの安全を見守っていただき心より感謝いたしております。おかげさまで2学期も大きな事故やそれに伴う怪我等もありませんでした。ありがとうございます。児童の命を守っていただいている反面、職場を抜けて来ていただいていることや、家事や用事など大変お忙しい中お時間を割いていただいていると思います。現時点で数名の方から、「パトロール方法を変えてほしい」「廃止にしてほしい」などのご意見もいただいています。PTA本部役員とも相談の上、決定したいと思います。

項目6「あたたかい人間関係」においては、子どもたちの間に良好な人間関係が育っていることが共有できていることがとても励みになります。学校では、児童会を中心に毎週月曜日朝に「あいさつ運動」を行っています。とても寒く手もかじかんでしまいそうなときも、「おはようございます。」のあいさつをしてくれています。また、感謝の気持ちを書いたリーフで「ありがとうの木」を作成しました。温かい言葉でいっぱいになっていました。見ているこちらもちほりしました。さらに、「いじめ防止集会」では、児童会が劇を通して「あいさつの大切さ」を伝えました。五小が気持ちのよいあいさつで溢れるようにご協力をよろしくお願いします。

項目5「きまり」においては、様々なきまりがあると思いますが、ご家庭と学校の両方で規則を守る大切さをこれからも伝えていけるとよいのではないかと思います。必ずしも学校のきまりと家庭のきまりが一致するとは思いませんが、それぞれのきまりの中によさを見つけながら、お互い無理なく過ごせたらいいなと考えています。五小のきまりも時代に合わせて改編してきています。児童との話し合いの結果、改編したものもあります。きまりを通して、生活がより豊かになることを願っております。

他にも、評価の高かった項目がありますが、割愛させていただきます。

(2) 今後、改善したいこと ※AとBの合計が低かった項目（AとBの合計が7.0%以下）

AとBの合計が7.0%以下になった項目は、2つでした。

評価が低かったのは、以下の項目です。 **●項目2→家庭での宿題や読書をする習慣**

「お子さんは、家庭で宿題や読書をする習慣が身に付いていますか。」という設問に対して「できている」「大体できている」と答えた割合(AとBの合計)は5.7%で、設問全体の中では一番低い結果となりました。1学期のアンケートでは、6.6%でしたので、1学期より9%下がってしまいました。また、児童のアンケート結果を見ると、7.1%の児童が「家庭での宿題や読書の習慣が身に付いている」と回答していて、児童と保護者の間で1.4ポイントほどの差があります。

学校では、教育活動を通して引き続き児童をサポートして参ります。宿題をする習慣はついていると思いますが、例えば6年生だと60分以上、5年生だと50分以上など、「目標の時間が確保できているのか」、「読書をどれくらいしているのか」などを細分化して集計する必要もあることが考えられます。学習する習慣を身に付けることは、一長一短ではいけないものではあると思います。学習することの必要感、自主学習の大切さなどは、引き続き授業や様々な活動を通して伝えていきたいと思います。そこには、ご家庭の力も必要です。お子様のための学習環境を引き続き整えていってほしいと思います。ご協力をよろしくお願いします。

※学校全体では、「家庭学習チェック期間」「アウトメディア週間」を実施してきています。